

充填接着用エポキシ樹脂パテ材

F S C # 7 0 0

アルプロン  **日米レジン株式会社**

(FSC#700-1)

充填接着用エポキシ樹脂パテ材
F S C # 7 0 0

F S C # 7 0 0 は、コンクリートの湿潤面に対し優れた接着性を発揮する充填接着用エポキシ樹脂パテ材です。

《特 長》

1. 湿潤面に対する接着性が良好です。
2. 圧縮強度・曲げ強度がコンクリートと同等程度以上あります。
3. 作業性に優れています。
4. 十分な止水効果が得られます。

《用 途》

1. ハンドホール等のコンクリート成型品の接着。
2. コンクリート構造物の欠損部補修。
3. コンクリート成型品の穴埋め・充填接着。

《性 状》

項 目	主 剤	硬 化 剤	試 験 方 法
主 成 分	エポキシ樹脂	変性ポリアミドアミン	—
外 観	白 色 粘 土 状	灰 色 粘 土 状	—
配 合 比	主 剤 / 硬化剤 = 1 0 0 / 1 0 0		—
比 重	1 . 8 (硬化物)		J I S K 7 1 1 2
可 使 時 間	4 0 分 (2 0 °C、1 K g)		温度上昇法
指 触 硬 化	5 時 間 (2 0 °C、5 0 0 μ)		R C 式乾燥時間測定

(FSC#700-2)

《物 性》

項 目	強 さ	試 験 方 法
圧縮強さ	58.8 N/mm ²	J I S K 7 2 0 8
曲げ強さ	40.2 N/mm ²	J I S K 7 2 0 3
引張強さ	21.6 N/mm ²	J I S K 7 1 1 3
引張剪断接着強さ	14.2 N/mm ²	J I S K 6 8 5 0
硬度	85 HDD	J I S K 7 2 1 5

《セメントモルタルへの接着性》

条 件	強 さ	破 壊 状 態	試 験 方 法
乾 燥 面	6.2 N/mm ²	モルタル破壊	J I S A 6 0 2 4
湿 潤 面	4.2 N/mm ²	モルタル部及び モルタル表面破壊	J I S A 6 0 2 4

《使用方法》

1. 下地処理

下地表面（接着部位）の脆弱層、レイタンス、錆、ゴミ、汚れ、油分等を除去して下さい。

2. 樹脂の混合

F S C # 7 0 0 の主剤、硬化剤を定められた配合比（1 : 1）で計量し、均一になるまで十分に混合攪拌して下さい。

3. 施工

可使時間内に接着部位に圧着して下さい。

《荷 姿》

1 セット 10 k g （主 剤 : 5 k g 硬化剤 : 5 k g ）